

# 社会学演習Ⅳ

科目ナンバリング SEM-402  
必修 2単位

木下 浩一

## 1. 授業の概要(ねらい)

本演習では、参加者の興味関心にしたがい、各自のゼミ論文執筆に向けて報告・議論を行います。

\*本演習は対面を想定していますが、新型コロナ・ウィルスの状況によっては、オンラインとなる可能性があります。

## 2. 授業の到達目標

自らの関心／テーマ／問いを絞り込み、より質の高いゼミ論文を執筆する。

## 3. 成績評価の方法および基準

報告・プレゼンテーションの内容(25%)と、毎回の議論への参加状況(25%)を加味した上で、最終的にはゼミ論文(50%)をもって評価する。

## 4. 教科書・参考文献

教科書

\*特になし

参考文献

藤田真文 『メディアの卒論』 ミネルヴァ書房、2016年

浪田陽子・福間良明 『はじめてのメディア研究』 世界思想社、2012年

## 5. 準備学修の内容

【発表を担当する回】ゼミ論文ついて、ハンドアウト(レジюмеなどの配布資料)を作成し、報告を行なってもらいます。

【担当しない回】報告者のプレゼンテーションを受け、議論に参加してください。

## 6. その他履修上の注意事項

▼他の報告者のプレゼンテーションも、他人事(ひとごと)ではなく、自分が担当しているかのように参加してください。「引き受ける」態度は、学問においても仕事においても重要です。

▼批判的に議論しましょう。ただし、批判的というのは、必ずしも否定を意味しません。端的に言えば、是々非々です。

▼プレゼンテーションには大変な準備が必要です。報告者に対しては最大限リスペクトしましょう。

## 7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス、イントロダクション
- 【第2回】 ゼミ論文の執筆方針を発表(1)(履修者全員)
- 【第3回】 ゼミ論文の執筆方針を発表(2)(履修者全員)
- 【第4回】 発表とディスカッション(1)
- 【第5回】 発表とディスカッション(2)
- 【第6回】 発表とディスカッション(3)
- 【第7回】 発表とディスカッション(4)
- 【第8回】 発表とディスカッション(5)
- 【第9回】 発表とディスカッション(6)
- 【第10回】 発表とディスカッション(7)
- 【第11回】 発表とディスカッション(8)
- 【第12回】 発表とディスカッション(9)
- 【第13回】 発表とディスカッション(10)
- 【第14回】 発表とディスカッション(11)
- 【第15回】 ふりかえり